

県民向けサービス連携基盤

01 県民向けサービス連携基盤とは

サービス間のデータ連携を簡易に実現するプラットフォーム

■ 施策の概要

- ・ R4年度、県が整備し導入。導入・提供事業者は、株式会社OZ1。x-Roadベースの連携基盤。
- ・ R5年度は、ウェルビーイング向上のための社会実証として、ウォーキングアプリを用いて、歩数状況を記録し歩数状況に応じたポイントを付与。

■ 県HP <https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/dx-suishin/dx/renkeikiban.html>



02 サービス連携基盤の活用イメージ

■特徴

- ・汎用的なAPI（別システムとの連携窓口）により接続するため、低コスト・短期間で連携
- ・サービス間の個人特定は、マイナンバーカードを活用した公的個人認証を利用
- ・様々なシステムに分散したデータを必要な時に参照できるようにする仕組み

